

# 丹波篠山市地域包括支援センターだより

Vol. 162 令和4年9月

## ☆情報掲示板☆

### 9月は“アルツハイマー月間”です

#### 【認知症サポーターになりませんか(認知症サポーター養成講座)】

“認知症サポーター”とは、認知症について正しく理解して、認知症の人や家族を温かく見守り、自分のできる範囲で声かけなどの応援をする人です。

丹波篠山市では、これまで1万1886人の認知症サポーターが受講されています。(令和4年3月末現在)認知症の人とその家族の応援者である認知症サポーターを1人でも増やし、認知症になっても安心して暮らせる地域をつくるため、「認知症サポーター養成講座」を開催しています。多くの皆さんが学べる機会を作りましょう。

○内容: 認知症の原因や症状、関わり方、本人の気持や家族の思い、

相談窓口等の社会資源、認知症の予防などについて

○時間: 1時間~1時間半程度

○対象: 自治会、企業、商店、学校、各種団体、友達グループなど(おおむね5名以上)

○場所: 市内どこでもキャラバン・メイトが出張します(無料)

\* キャラバン・メイトは認知症サポーターを養成するための研修を受講した人で、認知症サポーター養成講座を企画・開催し、講師を務める人のことです

○問い合わせ・申し込み: 丹波篠山市認知症キャラバン・メイト連絡会事務局

丹波篠山市役所 長寿福祉課 電話 079-552-5346(直通)

## 社会福祉法人 丹波篠山市社会福祉協議会

丹波篠山市東部地域包括支援センター (担当地区: 篠山・城東・多紀)

〒669-2441 丹波篠山市日置385番地1 (城東公民館内)

TEL 556-2340 FAX 556-2351

丹波篠山市西部地域包括支援センター (担当地区: 西紀・丹南・今田)

〒669-2205 丹波篠山市網掛301番地 (丹南健康福祉センター内)

TEL 594-3776 FAX 590-1557



## こんな相談がありました

A. 要支援の認定のある方の住宅のリフォーム改修をされるにあたり、身体状況に合わせたバリアフリー化工事を考えておられ、手すりなどどのように取り付けたらよいか、また将来のためにどのように改修したらよいか、また助成制度には何があるか、などの相談がありました。

Q. 大規模な改修工事の場合、要介護・要支援の認定のある方には「兵庫県の人生きいき住宅助成事業」の活用ができることを案内しました。

この事業では理学療法士などの訪問により、本人の身体状況に合わせた改修工事のアドバイスを受けることができます。(年度により県予算の上限額があります。)

住み慣れた家で長く生活することができるよう、様々な資源や制度を紹介しました。

## 喫茶ふれあい


丹南健康福祉センター内にある、喫茶ふれあいでは650円で日替わりランチをお召し上がりいただけます。ミンチカツや鶏唐揚げなど人気メニューは売り切れも早いですが、主菜・副菜・汁物のバランスが取れた美味しいランチと好評です。

持ち帰り弁当(要予約 TEL 590-1112)の注文も可能です。「うどんが美味しい」と言って親子で通ってくださっている地域の方もおられます。

その帰りには必ず西部地域包括支援センターの事務所に立ち寄って元気な顔を見せてくださる方もおられ、大切なふれあいの時間となっています。



## ★今月の認知症カフェだより★

	と き	と ころ	内 容	問い合わせ先
ホッと・ひといき カ フ ェ	9月12日(月) 10月11日(火) (第2月曜日) 13:30~	城下まち会館	 <p>認知症介護で悩んでいる人や認知症に関心がある人が気軽に立ち寄れるスペース</p>	丹波篠山市役所 長寿福祉課 高齢支援係 TEL552-5346  東部地域包括支援センター TEL556-2340  西部地域包括支援センター TEL594-3776
たきたきカフェ	9月21日(水) 10月19日(水) (第3水曜日) 10:00~	旧保健センター (東雲診療所隣)		
りんごカフェ	9月7日(水) 10月12日(水) (第2水曜日) 14:00~	西紀老人福祉センター		
カフェやすらぎ	9月21日(水) 10月19日(水) (第3水曜日) 13:30~	古市コミュニティ 消防センター		
かやのみカフェ	9月25日(日) 11月27日(日) (奇数月第4日曜日) 10:00~	ほっとステーション		

※新型コロナウイルスの状況に応じて開催の有無や時間短縮を判断することもあります。